



薬剤師の

ちょっと薬に立つお話

上田薬剤師会 発

YAKUNI
TATSU
OHANASHI
VOL.76

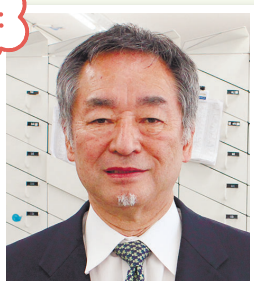
Vol.76

地域の皆さんの健康のために
さまざまな活動をしている
上田薬剤師会から、
健やかな毎日をつくるために
ちょっと役立つお話を
お届けしていきます。

毎月「第2土曜日」の
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!

新年の ごあいさつ

令和2年1月1日
一般社団法人 上田薬剤師会
会長 飯島 康典



新年あけましておめでとうございます。

いつも「上田薬剤師会発 ちょっと薬に立つお話」をお読みいただき、ありがとうございます。上田薬剤師会は、昭和、平成、令和と50年にわたり、地域の皆様と顔の見える関係を築くために、本紙面の他にも様々な地域貢献活動を続けてきました。令和という新しい時代を迎えても、これまで以上に地域の皆様に身近で信頼される薬剤師として認められるよう、活動していきたいと考えております。

今年も上田薬剤師会は、地域住民の皆様の生活や健康に、ちょっとでもお役に立てる情報を、この紙面を通じて発信していきたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



上田薬剤師会がはじめました!

厚生労働省 多職種・地域連携による **検討モデル事業**

薬剤師による情報共有及び
薬学的知見に基づく指導の強化
のための仕組みづくり

にご参加・ご協力ください!

上田地域約60薬局の処方情報をクラウド上に集積し、一元管理することで、違う医療機関を受診し、違う薬局で薬をもらっても、他の薬との重複・相互作用・副作用等「服薬リスク」が発見できます。

はい、お答えします!

Q. 薬局の営業時間外に、薬のことで困ったことがあったら、
どうすればいいでしょうか? (上田市上田・61歳・女性)

A. ふだんから馴染みにしている「かかりつけ薬剤師・薬局」があれば、まずはそちらに連絡してみてください。もしつながらない場合は、上田薬剤師会の会員薬局が当番制で対応していますのでご連絡ください。
【夜間(19時~翌朝7時)】☎0268-21-0660
【休日昼間】上田薬剤師会ホームページで休日当番薬局をご確認ください。

このコーナーでは毎月、
読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。
お薬に対する素朴な疑問、質問、なんでもお寄せください。

宛先
ハガキ 〒386-0012 上田市中心6-3-41
週刊うえだ「はい、お答えします!」係
メール weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp
FAX 0268-22-6201



詳しくは、かかりつけ薬剤師・薬局に
ご相談ください!

◀上田薬剤師会「認定基準薬局」の目印、グリーンクロス看板

特集

冬に増える感染症

ノロウイルス

まだまだ厳しい寒さの続く信州。先月はインフルエンザについて特集しましたが、今回は冬に流行るノロウイルスなどからくる感染性胃腸炎について、薬剤師の岩下真由子さんに聞きました。



ノロウイルスとは? その症状

ノロウイルスといえば牡蠣(カキ)など二枚貝の食中毒が有名ですが、集団感染の大半は人から人に広がるものです。熱にも乾燥にも強いノロウイルスは長期間に生存するので感染力が非常に強く、また、何度もかかる可能性があります。

主な症状は突然やってくる嘔吐と下痢で、たまに腹痛や発熱が見られることもあります。2日程度で症状は止まりますが、ウイルスは体内に残っているので、数日は外出しないでください。

ノロウイルス感染後の対処…下痢止めはNG

ノロウイルスには残念ながら特効薬がありません。下痢がひどいからといって安易に市販の下痢止めを服用すると、ウイルスを体内にとどめてしまい重症化することがあります。水分をできる限り補給し、出るものは出してしまうしかありません。

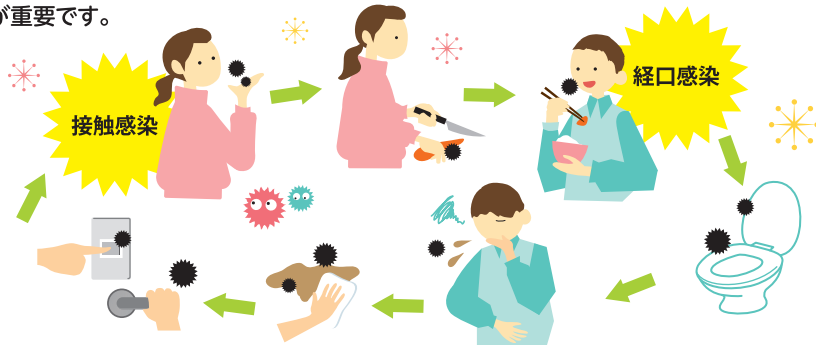
抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は重症化しやすいので、脱水症状には特に注意が必要です。ひどければ病院で点滴、治療などの対応が必要な場合もあります。



感染経路 ~感染は「手」から~

感染者の便や嘔吐物には大量のウイルスが存在するので、トイレでの排便時、汚物の処理時に、「手」がウイルスに汚染されます。

その手から水道の蛇口、洗い場などがノロウイルスで汚染され、さらにそこから他の人へ広がります。嘔吐などがあった場合は、すみやかに正しい処理を行なって、二次汚染をさせないことが重要です。



嘔吐時の適切な処理

準備するもの

- 使い捨ての手ぶくろ(二重に) ●マスク ●エプロン ●ビニール袋
- 拭き取り用の布、ペーパータオル ●次亜塩素酸ナトリウム
- 洗濯物を入れる消毒用バケツ など

処理時のポイント

- 嘔吐物は拭いた布やペーパーごと密閉して廃棄する ●乾燥させない
- 効果的な消毒液で消毒する ●処理をする人以外は汚物に近づかない
- 十分に換気をする ●処理後は手洗い、うがいを念入りにする
- 汚染された衣類や布団は洗濯前に消毒する

消毒液のつくり方 <家庭用 塩素系漂白剤(約5%)を使用>

- 0.1%(1000ppm) = 1ℓのペットボトルに水を入れる + 漂白剤のキャップ1杯(約20ml)の原液を入れる
嘔吐物などの処理時
- 0.02%(200ppm) = 1ℓのペットボトルに水を入れる + ペットボトルのキャップ1杯(約4ml)の原液を入れる
ドアノブ、手すりなど環境の消毒

予防は「手洗い」が基本

手指からの接触感染を遮断するために、手洗いが重要です。特に、食事を用意する際や食事の前、トイレに行った後、いろいろな物に触れた後、外出から帰った後は、しっかり「石鹸で手首まで」の手洗いを習慣にしましょう。

